

創刊号 平成 30年 9月 21日 発行

〒790-0067

松山市大手町 2丁目 1-3

松山市民病院 病児保育アイビー

Tell 089-968-1319 (直通)

9月になり、暑さはだいぶ和らいできましたが季節の変わり目は体調を崩しやすいものです。風邪などひかないように体調管理に十分に気を付けましょう。

さて、このたびアイビー通信を季節ごとに発行することになりました。アイビーの様子や、季節で流行る病気などについてお伝えしていきたいと思っています。

病児保育ってどんなところ？

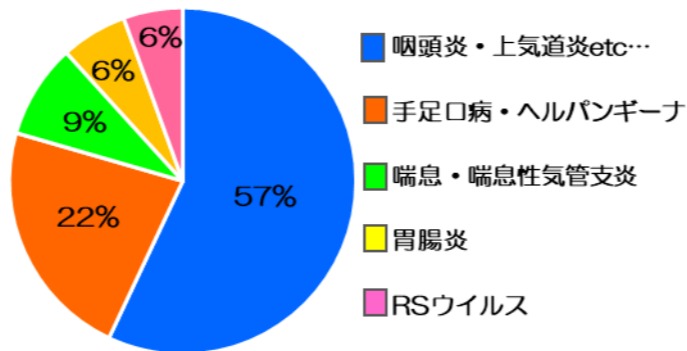
病児保育室とは、
「病中・病後のお子さんをお預かりする保育室」です

アイビーについて

- ・対象年齢 6ヵ月～小学校4年生
- ・定員 10名
- ・ご利用料金 2,200円 (昼食・おやつ込)
- ・開所日時 月～金 (土日・祝日休園)
8:00～18:00 (延長なし)

※麻疹を除く感染症に対応
※利用初日に当院小児科を受診

利用状況(H30.6月～H30.8月)



8月は手足口病、ヘルパンギーナの症状でのご利用が多くありました。

～アイビーの1日～

当施設では…

- ・他の病気の感染を防ぐ為、小児科医師の判断のもと 疾患別に保育室を分けています
- ・子どもの症状に合わせて、食事・遊び・睡眠をとっており、保育士が見守る環境の中で過ごしています
- ・朝夕の2回看護師の病状観察があり、昼に医師の回診があります

★保育室★

木のぬくもりを感じられ、安心して快適に過ごせます



★医師の回診★

胸の音などを聴き体調に変化がないか診ます



★病状観察★

子どもの状態を把握し、検温します



★食事★

アレルギー食や子どもの体調に合わせ、うどん・おじやの提供もできます！



★コット★

寝転がると身体にフィット！
持参のタオルケットを2枚敷いて、ゆっくり休息をとります



RSウイルスについて

○特徴

RSウイルスは、秋から冬にかけて流行する風邪のウイルスの1つでほとんどの子どもが2歳までにかかると言われていています。一生の免疫は得られないので、何回もかかることがありますし、風邪のウイルスとは言っても重症化することがあるやっかいなウイルスです。ウイルスをやっつける特効薬もありません。

初めは軽い鼻づまりから始まり、咳や発熱の症状が徐々に強くなるのが特徴です。ゼーゼーと咳込みが強く、喘息発作のように呼吸困難になることがあります。

1ヵ月未満の赤ちゃんにかかった場合、咳や熱が出ずに、呼吸を止める(無呼吸発作)ことがあり命に関わる状態になることもあります。



○流行

今年は全国的に、7月頃からRSウイルスの風邪が流行しています。

○診断

1歳未満の赤ちゃんでは、鼻水(鼻腔拭い液といいます)でRSウイルス感染かどうかを調べることができます。早くに診断をすると症状の増悪の予防ができやすいので、特に赤ちゃんに鼻水や風邪の症状がでた場合には小児科にかかりましょう。予防も大事です。兄弟に風邪症状があれば、赤ちゃんに近づけないようにした方が良いでしょう。

病気のことをよく知って、RSウイルスから子どもたちを守りましょう♪



小児科医師より



解熱剤の使い方を お知らせします

看護師より

○熱が高くても(38.5℃以上)食欲もあり活気がある場合は解熱剤を使用せず、様子を見ても大丈夫です

○ぐずって寝つけない、水分・食事をとる元気がなくぐったりしているときは、使用してもかまいません

○頻回な解熱剤の使用はお子さんの体力消耗に繋がりますので
6～8時間以上の間隔をあけて1日3回までの使用にしましょう

